

令和6年度事業報告書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

公益社団法人商連かながわ

新型コロナウイルス感染症の法上の扱いが変わってから1年が経過し、いわゆるアフターコロナの中で、コロナ禍以前同様の活動を再開する商店街も増え、街も人出を取り戻すなど、活気を呈してまいりました。

しかしながら、物価高騰等もあって厳しい経済環境は未だ続いており、コロナ禍の痛手からの復活が容易には成し遂げられなかった商店街も少なくなかったと思われます。

そうした中ではありましたが、会員の皆様が、コロナ禍前にも増して元気な商店街になるよう道筋をつけるとともに、地域における商店街の役割をこれまで同様にしっかり果たすべく、それぞれの力を十分に発揮できるよう、当会としても会員商店街への支援を心がけ、四つの公益目的事業を中心に各種事業に取り組んでまいりました。

具体的には、当会の公益目的事業の一つ目『調査研究事業』の主なものとして、商店街の現状や課題等について調査する「商店街実態調査事業」を実施し、抽出調査ではありましたが、ヒアリングも含めコロナ禍以後に顕著となった問題等、商店街の現状・問題点等の把握を行いました。

併せて「動向調査事業(ネットキャビン)」として景況感や様々な地域課題等についての意見聴取・アンケート調査を実施し、これらの調査結果を踏まえて要望活動や議員との意見交換に際し商店街の生の声を伝えるとともに、効果的方策等についての共有等、会員相互の情報交換の場としても活用いただきました。

二つ目の『相談指導・支援事業』では、これまで同様、商店街等の抱えている課題に対しコンサルタント等と対応策を探る商店街総合相談事業の実施や、商店街が行う地元の町内会等との地域連携事業への支援を行いました。

三つ目の『普及啓発事業』におきましては、「商店街キャンペーン等事業」として、県内国会議員や県知事に対する要望活動の中で、商店街の現状をしっかりと伝えるとともに、特に県予算に係る要望活動においては、商店街の再活性化に向けた支援として消費喚起策の推進やキャッシュレス決済の促進、さらには商店街の組織強化に向けた支援の実施、防犯カメ

ラや街路灯の維持等に係る支援策の充実強化など、コロナ禍で疲弊した商店街の切実な声を反映した要望として訴えてまいりました。

また、商店街活性化等研修事業、地域商業振興交流会、情報交流会においては、商店街役員・商業経営者・関係団体等に対し喫緊の課題等に関する研修会・講演会を開催し、更には表彰事業として商店街役員や商店従業員の方々のこれまでの活動を顕彰するとともに、各地域の商店街におけるコンクール等の支援も実施いたしました。

併せて、県からの受託事業である「商店街観光ツアー」においては、インバウンド対応を視野に入れたツアーなど含め5件のモデルツアーを実施するとともに、大学と連携しツアーの企画・手法等に関する研修会を開催したところであります。

四つ目の『情報資料収集及び提供事業』では、「新聞発行等情報提供事業」や「ウェブサイト(商店街に行こう in かながわ)」において、商店街のイベントをはじめ様々な取組を行う商店街の姿や、その魅力について発信に努めているところでありますが、特にウェブサイトについては、その安全性の確保に努める中で、より魅力的なものへのリニューアルに向けた準備を進めました。

この他、当会が実行委員会組織の事務局を務める「かながわ商店街大賞」では、応募された商店街の地域も拡大し、コロナ禍を経て様々な工夫を凝らして取り組んできた商店街のそれぞれの姿を県民の皆さんにお伝えすることができました。

なお、公益目的事業以外の『組織強化・会員拡大事業』としては、県と共に大型店・チェーン店の本社を訪問、商店街活動に対する理解促進をお願いするとともに商店街への加入等についての意見交換を実施し、さらには当会未加盟商店街連合会に対する勧誘活動等にも努めました。

以下、各々の事業の実施状況は次頁以降のとおりです。

I. 公益目的事業

1. 調査研究事業

(1) 商店街実態調査事業

商店街が置かれている現状や、活動状況などの実態を調査し、現状と問題点を把握して「商店街実態調査報告書」を作成し、会員及び行政機関、関係団体等の参考に資した。

- ・アンケートの実施 5月8日(水)～5月30日(木)

70 商店街（商連かながわ加入の商店街と未加入の商店街）

回収：53

回収率：75.7%

主な調査項目：コロナ禍以後に顕著になった問題、防犯カメラの維持管理

- ・報告書 10月完成

(2) 動向調査事業（ネットキャビン）

商店街を取り巻く環境の中で起こっているさまざまな地域課題について、逐次テーマを設定し、県内商店街の意欲ある個店経営者等のモニターからメールによるアンケート調査、意見聴取を行うとともに、会員相互の情報交換に役立てた。

主な調査項目：景況感、コロナ禍以後に顕著になった問題、
商店・商店街のDX化等

調査：4月、9月、2月（3回実施）

モニター：60名

調査報告：商店街、報道機関、行政機関等

(3) 商店街支援機関事業企画・調整事業

- ①地域社会の核である商店街の連合体として、行政機関等の商店街活性化・まちづくり等を図る委員会、会議等の委員に就任、参画した。

5月28日(火)神奈川県観光魅力創造協議会 出席

11月8日(金)神奈川県子ども・子育て支援推進協議会総会(zoom)出席

1月28日(火)神奈川県観光魅力創造協議会 出席

- ②各地区商連の事務局長や実務担当者を構成員として、地域商店街の活動等の情報交換・支援、新事業の企画調整等を行うための会議を開催した。

企画調整等項目：「商連かながわの事業への参加について、神奈川県からの情報提供等について」

6月26日(水) 神奈川中小企業センター6階 大研修室 出席者16名

2. 相談指導・支援事業

(1) 商店街地域連携事業

地域社会の中心である商店街が行う地元の町内会、自治会、大学等との地域連携事業への支援を行った。

支援 1 件

11 月 3 日(日・祝) 中山商店街協同組合(横浜市緑区)

(2) 商店街総合相談事業

商店街・商業者グループ、NPO等の商店街支援団体等の抱えている身近な問題についてコンサルタント等を交えて相談に応じ、その対応策を探った。

派遣 2 件

7 月 11 日(木) 西柴ショッピングセンター(横浜市金沢区)

10 月 22 日(火) 座間市商店会連合会(座間市)

3. 普及啓発事業

(1) 商店街キャンペーン等事業

商店街以外の主体であり支援者である行政や一般の消費者等に対し、商店街の活動や必要性、要望などを様々な手法をもってPRし、伝えた。

① 行政等に対する要望

地域の核としての商店街が行う活動に関して、地域商業の振興に関する施策、法律・制度の整備、商店街の環境整備、中小商業者のための補助制度などに対する商店街の要望を取りまとめて、関係行政機関等に提出するとともに、その積極的支援を要請した。

5 月 16 日(木)Zoom・6 月 26 日(水) 中小企業団体合同要望活動打合せ

7 月 3 日(水)・7 月 9 日(火) 中小企業経済団体合同要望活動

10 月 24 日(木) 令和 7 年度神奈川県予算等に対する商店街振興施策に係る要望

② 商店街振興キャンペーン

地域、全県における商店街振興キャンペーンの実施

・「近くで買おう！商店街」ウエットティッシュ、神奈川県商店街活性化条例のリーフレット等をセットで一般の消費者等に対し周知した。

9 月セット配布 16 商連・商店街

12 月セット配布 31 商連・商店街

(2) 商店街活性化等研修事業

環境の変化に対応し、地域社会に密着した街づくりや販売促進等で成功

した商店街役員、商業経営者等にその経験、理念等に係る講演を依頼し、同じ商業者の立場で会員と共に問題解決に向けて検討を行い、今後の商店街の運営・活性化等に資した。

開催に当たっては、県内経済団体、各地域の商店街連合会等との連携を図り実施し、当日出席できない方にも内容を伝えるため、可能な限り動画撮影を行い、動画配信により参照できるようにした。

6月26日(水) 出席者 17名

講演：小さなお店こそ「デジタルツール活用」で仕事をラクに！

講師：神奈川産業振興センターDX相談員・中小企業診断士 安永麻実子 氏

3月10日(月) 出席者 60名 川崎市商店街連合会と共催

講演：事例から学ぶ個店と商店街の集客アイデア 10選

講師：株式会社ファンクリエーション 代表取締役 村越和子 氏

(3) 地域商業振興交流会

県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、神奈川産業振興センター等の県内経済団体並びに大型店等を対象とし、地域の特性を生かした商業振興のあり方についての研修等を行い、地域商業の振興に寄与した。

9月9日(月) 出席者 20名

講演：県内経済動向・統計からみる、地域経済

講師：財務省 関東財務局 横浜財務事務所 次長 佐藤 雅裕 氏

(4) 情報交流会

商店街地域団体等を対象として、時代の変化に対応した経営戦略や商店街の活性化策等をテーマとした講習会及び情報交換を行った。

2月12日(水) 出席者 26名

講演：個店の魅力を最大化！「集合体」で集客を目指す

地域で長く愛される商店街づくり

講師：株式会社ファンクリエーション 代表取締役 村越和子 氏

(5) 表彰事業

地域商業の振興に寄与した商店街役員、商店従業員、地域活動団体等の会長表彰を行った。

① 商店街役員表彰等 表彰式 1月7日(火)

会場：県民共済プラザ メルヴェーユ

- ・商店街役員知事表彰 5名
- ・商店街従業員等知事表彰 2名
- ・商店街役員会長表彰 11名

- ・商店街従業員等会長表彰 2 名
- ・商店街特別会長表彰 1 グループ

(6) コンクール等指導・支援事業

①地域商店街等の要請等に基づき、商店街の活性化、地域振興等を図る各地域の商店街コンクール、イベント等の後援や優れた作品等を表彰した。

【後援】 6 件

- ・全かなスリッパ卓球選手権大会 2024・2025
- ・第 72 回橋本七夕まつり
- ・第 50 回伊勢原商工まつり
- ・第 30 回大相撲藤沢場所
- ・ピンクシャツデー2025in 神奈川

【協賛】 5 件

- ・第 72 回湘南ひらつか七夕まつり 七夕飾りコンクール
- ・第 12 回港南区ひまわりの花 絵画コンクール
- ・神奈川 100 キロウォーク「湯渡し 100」2025
- ・第 16 回ひまわりフェスタ in NISSAN
- ・商店街学会発足記念シンポジウム

【会長賞交付】 3 件

- ・よこすか地元のお店応援大賞 2023 表彰式
- ・大日本プロレス商店街プロレス
- ・第 26 回湘南にのみやふるさとまつり

【協力】 2 件

- ・新日本プロレス「がん撲滅チャリティー横浜大会」
- ・横浜 DeNA ベイスターズ「ありがとう神奈川。これからも共に。」

②「第 13 回かながわ商店街大賞」の支援

県内の商店街と大型店等の優れた取組みを表彰し、広く紹介することにより、あらためてより多くの県民に商店街の役割や魅力を知っていただくとともに、他の商店街の活性化の取組みの参考としてもらい、県内の商店街全体の活性化に寄与した。

「第 13 回かながわ商店街大賞」を当会及び神奈川県・県内経済団体による「かながわ商店街大賞実行委員会（事務局：商連かながわ）」により実施した。

募集期間：8 月 1 日(木)～9 月 30 日(月)

応募件数：商店街部門 10 件 大型店・チェーン店部門 2 件

授賞式：1 月 7 日(火)県民共済プラザ メルヴェーユ

受賞者：商店街部門 大賞 1 団体、優秀賞 1 団体、特別賞 3 団体
大型店・チェーン店部門 大賞 1 店、特別賞 1 店

(7) 商店街観光ツアー【受託事業】

モデルとなるような商店街観光ツアーを円滑・効果的に実施し、各地で開催される商店街観光ツアーの情報収集、関係機関との調整等を行った。

① 広報

モデルツアーの開催ごとにチラシを作成し、SNS等で開催を周知するなど広報を行った。

② 研修会開催

ツアーの企画・手法等に関する研修会として、高知大学・玉川大学と連携し、学生を対象としたモトスミ・ブレーメン通り商店街のミニツアーと交流会を開催した。

9月28日(土)

コーディネイター：高知大学 地域協働学部 講師 今城 逸雄 氏

③ ツアー企画及び実施サポート

モデルツアーの企画及び商店街に対するサポートを行った。

6件実施

④ ツアー実施

モデルツアーを実施した。5件実施

5月23日(木) 溝の口駅南口笑点街

「溝の口駅南口笑点街ツアー」

5月26日(日) 湯河原町商店会連合会

「湯河原のまちを知ろう商店街ツアー」

7月13日(土) 伊勢原駅前中央商店会

「商いのまち伊勢原！開村400年を振り返る商店街ツアー」

11月2日(土) 川崎駅広域商店街連合会

「Shopping district tour of good and new places unknown to people around Kawasaki Station (川崎駅周辺の商店街をめぐるツアー)」

2月28日(金) 片瀬中央商交会・片瀬すばな通り商店会

「しだれ梅と片瀬地区を歩く 江の島道商店街ツアー」

4. 情報資料収集及び提供事業

(1) 新聞発行等情報提供事業

国や県の行政施策、商店経営、商店街運営に関する最新情報及び当団体事業、行事等を掲載した、商店街新聞及びメールマガジンを発行し、会員、関係機関に配布・配信するとともに、神奈川新聞へ商店街レポート及びイベント情報を提供し、商店街関係情報の充実を図った。

商店街新聞の発行については8月を簡易版とし年4回発行した。

① かながわ商店街・おみせ新聞 年4回発行

⇒4月、8月、11月、2月発行済

② メールマガジン 8回配信

⇒4月、5月、6月、7月、8月①、8月②、12月、3月配信済

③ 神奈川新聞への記事掲載 毎月第2木曜日 商店街レポート 9回
毎月第4木曜日 商店街イベント情報 13回（※10月は2回）

（2）ウェブサイト「商店街に行こう in かながわ」

県内の商店街の紹介と個店情報を掲載するとともに、「商店街観光ツアー」の情報提供、各地域のイベント、お祭、朝市などを紹介する「商店街に行こう in かながわ」を運営し、一般の消費者、地域団体、行政機関等に周知し、広く商店街の魅力、取組みなどを知ってもらった。

また、安全性を確保するとともに、魅力を高めるためのリニューアルを検討し、その準備のため調査等を行った

8月 掲載情報の確認調査票配付

3月 サーバー移転の準備として、現状のデータ整備・調整・調査
〈掲載状況〉 商店街数 474 個店数 1,545

1日平均アクセス数 855 アクセス（令和6年4月～令和7年3月）

Ⅱ．組織強化・会員拡大事業、共済促進事業

1．組織強化・会員拡大事業

当団体組織の強化及び商店街の活性化を促進するため、神奈川県との共同により、引き続き全国展開企業等の商店街への加入促進を図るとともに、未加盟の地域商店街連合会や商店街に対しても当団体への加盟に向けた説明を行った。

また県内商店街の活性化を促進するため、未加入店や大型店等の加入促進に向けた取組みなど必要な情報を地域に提供し、支援した。

(1) 会員拡大事業

- ・ 会員外市商店街連合会への情報提供等
- ・ 神奈川県商店街魅力アップ事業費補助金の申請推薦制度を利用した商店街に対する勧誘活動を実施。
- ・ 大型店・チェーン店の商店会への加入についての意見交換（神奈川県と連携）
 - 9月27日(金) (株) ツルハ
 - 9月30日(月) (株) モスフードサービス
 - 10月3日(木) (株) 東急百貨店
 - 10月10日(木) (株) いなげや (zoom)
 - 10月15日(火) (株) プロントコーポレーション
 - 10月17日(木) (株) ペPPERフードサービス
 - 10月30日(水) (株) 三和
- ・ 未加盟の商店街連合会に対する加盟に向けた説明の実施
 - 2月3日(月) 小田原市商店街連合会

(2) 推薦会社 5社 推薦期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日

2．共済促進事業

経営者及び従業員の福利厚生に資するため共済事業の促進を図った。

- ・ 自動車購入キャンペーン（日産自動車）成約16件
- ・ 駐車場取次キャンペーン（三井のリパーク）
- ・ 引越料金割引キャンペーン（サカイ引越センター）
- ・ 共済代理店手数料（神奈川県福祉共済協同組合）2件
- ・ 特別価格宿泊キャンペーン（ホテルブランヴェール那須）
- ・ LED照明管購入キャンペーン（イニシャルベイ）
- ・ 斎場利用料キャンペーン（ファミリーホール）
- ・ 斎場利用料キャンペーン（セレモア）

Ⅲ. 管理・会議等

1. 総会

5月29日(水) 第15回定時社員総会
神奈川中小企業センター6階 大研修室
出席者 33 団体 委任状 366 団体
主要議案：令和5年度計算書類の承認の件
定款の変更について

2. 役員会等

(1) 理事会 年3回開催

第1回 5月14日(火) 出席者 17 名
主要議案：令和5年度事業報告書及び計算書類の承認の件
第15回定時社員総会の招集の決定の件 等
第2回 9月9日(月) 出席者 17 名
主要議案：令和7年度神奈川県予算等に対する商店街振興施策に係る要望(骨子)の承認の件
第3回 3月10日(月) 出席者 16 名
主要議案：令和7年度事業計画書・収支予算書の承認の件

(2) 委員会

①総務委員会 年2回開催

第1回 5月8日(水) 出席者 6 名
主要議案：令和5年度事業報告書及び計算書類について
理事会・第15回定時社員総会等について 等
第2回 2月27日(木) 出席者 8 名
主要議案：令和7年度事業計画書・収支予算書の承認の件

②事業委員会 年1回開催

第1回 2月20日(木) 出席者 3 名
主要議案：令和7年度事業計画書・収支予算書の承認の件

(3) 正副会長会議 年5回開催

第1回 5月14日(火) 出席者 7 名
第2回 9月9日(月) 出席者 6 名
第3回 10月24日(木) 出席者 7 名
第4回 1月7日(火) 出席者 7 名
第5回 3月10日(月) 出席者 6 名

3. 賀詞交歓会・地域交流会

(1) 賀詞交歓会

1月7日(火) 県民共済プラザ メルヴェーユ 出席者 82 名

(2) 地域交流会

2月12日(水) ニューウェルシティ湯河原 出席者21名

4. 会員名簿作成

会員向けの正会員、賛助会員名簿の作成・配布した。

11月発行／部数700部

5. 事業関連諸会議への参画

商店会活動の発展に資するため、当会事業に関連する公益団体等の主催する会議に委員等として参画した。

6月3日(月) 公益財団法人神奈川県暴力追放推進センター 定例理事会

6月7日(金) 第28回神奈川県商業従業者海外派遣事業 選考委員会

6月20日(木) 神奈川県ホームレス就業支援協議会 総会(書面決議)

6月24日(月) 公益財団法人神奈川産業振興センター 評議員会

7月24日(水) 神奈川共同観光プロモーション実行委員会 総会(書面決議)

8月7日(水) 神奈川県事業承継ネットワーク会議

2月5日(水) 公益財団法人神奈川県暴力追放推進センター 定例理事会

3月18日(火) 神奈川県ホームレス就業支援協議会 総会

3月27日(木) 公益財団法人神奈川産業振興センター 評議員会

6. その他

(1) 市区町商店街連合会等総会等 総会出席8件 賀詞交歓会14件

(2) その他

4月25日(木) 神奈川県令和5年度補助金完了検査

4月26日(金) 商連かながわ令和5年度監査

IV. 関係団体連携事業

1. かながわ商店街大賞実行委員会

神奈川県内の商店街の優れた取組みや商店街との連携及び商店会加入に積極的な大型店・チェーン店を表彰し、広く紹介することにより、あらためてより多くの県民に商店街の役割や魅力を知っていただくとともに、他の商店街の活性化や大型店・チェーン店との連携の参考としてもらい、県内の商店街全体の活性化に寄与することを目的とするものである。

(1) 実行委員会

第1回 6月12日(水) 出席者 11名

議題等：第12回かながわ商店街大賞の事業報告及び収支決算
第13回かながわ商店街大賞について

第2回 12月6日(金) 出席者 12名

議題等：第13回かながわ商店街大賞の各賞の決定
第13回かながわ商店街大賞の授賞式手順
第14回かながわ商店街大賞実施計画及び予算

(2) 審査委員会

第1回 11月5日(火) 出席者 9名

議題等：書類審査

第2回 11月19日(火) 出席者 6名 11月20日(水) 出席者 5名

議題等：現地調査

第3回 12月4日(水) 出席者 9名

議題等：審査（ノミネート商店街、大型店・チェーン店部門選出）

(3) 募集・授賞式

①募集 8月1日(木)から9月30日(月)

②授賞式 1月7日(火) 県民共済プラザ メルヴェーユ
受賞団体

【商店街部門】応募 10件

大賞(1団体) 鎌倉由比ガ浜中央商業協同組合(鎌倉市)

優秀賞(1団体) 伊勢佐木町7丁目商栄会(横浜市中区)

特別賞(3団体) 大神商店会(横浜市神奈川区)

紅谷しんしく会(平塚市)

千本桜商店会(大和市)

【大型店・チェーン店部門】応募 2件

大賞(1店) 川崎モアーズ(川崎市川崎区)

特別賞(1店) 中山とうきゅう(横浜市緑区)